

2024年10月15日

木材業景況調査結果

第481回（令和6年9月分）

(一社)全国木材組合連合会

全国木材協同組合連合会

迅速！簡潔！明快！
全国モニターで調査する
唯一の全国版景況調査
この調査は日本木青連のご協力を得て、
行っています

9月は、販売量については、流通部門・製造部門とも増加した。また、仕入量については、流通部門・製造部門とも変わらなかった。販売価格、仕入価格については、流通部門・製造部門とも変わらなかった。

10月は、販売量、仕入量については、流通部門では増加の見通し、製造部門では変わらずの見通しである。また、販売価格・仕入価格については、流通部門・製造部門とも保ち合いの見通しである。

3ヵ月後の相場予想は、米材については、流通部門・製造部門とも弱含みの見通し、南洋材については、流通部門・製造部門とも保ち合いの見通し、北洋材（欧州材を含む）については、流通部門では弱含み、製造部門では保ち合いの見通し、国産材については、流通部門では保ち合い、製造部門では弱含みの見通しである。また、建材は保ち合い予想である。

ビルダーが4～8月の新規上棟を絞っていたため9月の新規上棟数が増加し、プレカット工場の9月の受注及び稼働は若干増加したが、プレカット工場への値引き要求は厳しい状況が続いている。年内は、多少の需要回復が見込まれているが、年明け以降はまた戸建て需要の落ち込みが予想され、市況の厳しさは続くと考えられる。各社は、今後の事業展開として木造の非住宅物件に力を入れている。

景況調査

令和6年9月分集計表 () 内は実数

モニター数156 回答71 回収率46%

〔流通部門〕

当月の状況

販売量	増加28% (20)	変わらず61% (43)	減少11% (8)
仕入量	増加20% (14)	変わらず62% (44)	減少18% (13)
販売価格	上昇 3% (2)	変わらず86% (61)	下降11% (8)
仕入価格	上昇 1% (1)	変わらず86% (61)	下降13% (9)

来月の見通し

販売量	増加31% (22)	変わらず58% (41)	減少11% (8)
仕入量	増加30% (21)	変わらず63% (45)	減少 7% (5)
販売価格	強含み 3% (2)	保ち合い87% (62)	弱含み10% (7)
仕入価格	強含み 3% (2)	保ち合い82% (58)	弱含み15% (11)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米 材	4% (2)	61% (30)	35% (17)
南洋材	10% (4)	85% (34)	5% (2)
北洋材(欧州材を含む)	11% (5)	65% (30)	24% (11)
国産材	8% (5)	77% (51)	15% (10)
建 材	21% (10)	65% (31)	15% (7)

プレカットの動向

受注後、加工までの待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	39% (19)	59% (29)	2% (1)

〔製造部門〕

モニター数133 回答数65 回収率49%

当月の状況

販売量	増加29% (18)	変わらず60% (38)	減少11% (7)
仕入量	増加16% (10)	変わらず71% (45)	減少13% (8)
販売価格	上昇 6% (4)	変わらず79% (50)	下降14% (9)
仕入価格	上昇16% (10)	変わらず76% (48)	下降 8% (5)

来月の見通し

販売量	増加19% (12)	変わらず65% (41)	減少16% (10)
仕入量	増加21% (13)	変わらず70% (44)	減少10% (6)
販売価格	強含み 8% (5)	保ち合い76% (48)	弱含み16% (10)
仕入価格	強含み17% (11)	保ち合い68% (43)	弱含み14% (9)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米 材	10% (2)	48% (10)	43% (9)
南洋材	7% (1)	79% (11)	14% (2)
北洋材(欧州材を含む)	6% (1)	71% (12)	24% (4)
国産材	10% (6)	57% (35)	33% (20)

プレカットの動向

受注後、加工までの待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	35% (9)	46% (12)	19% (5)